

新版 胸部単純 X 線診断

-画像の成り立ちと読影の進め方-

正誤表 2020.7

(1)

p.14 シェーマ、p.20「3.心臓, 大血管」本文 2 行目、p.21 図 1-9 タイトル、p.22 本文上から 4 行目と 6 行目の合計 5 箇所にある「右腕頭動脈」

(誤)「右腕頭動脈」

(正)「腕頭動脈」

(腕頭動脈は 1 本しかないため、右の表記は不要)

(2)

p.20「3.心臓, 大血管」本文 4 行目の「鎖骨下動脈」について

(本文中で「左側では」と先に言及しているため誤植ではないが)

より明確な表記として、「左鎖骨下動脈」に訂正

(3)

p.22 本文 4～7 行目「上方の胸骨後部では右腕頭動脈・鎖骨下動脈の後縁は上部気管の空気像に重なり、そのやや後方には左鎖骨下動脈の後縁が投影される(図 1-9)．右腕頭動脈・鎖骨下動脈は後方へ凸の彎曲を示し、その下方の右腕頭静脈・上大静脈の辺縁と連なって S 字状を形づくる．左鎖骨下動脈は斜走する直線を示すことが多い。」

上記本文中の赤字箇所：

(誤)「右腕頭動脈・鎖骨下動脈」

(正)「腕頭動脈・右鎖骨下動脈」

(4)

p.14 シェーマ内の「右腕頭動脈・鎖骨下動脈」

(誤)「右腕頭動脈・鎖骨下動脈」

(正)「腕頭動脈・右鎖骨下動脈」

(5)

p.21 図 1-9 タイトル

(誤) 「右腕頭動脈・鎖骨下動脈の後縁 (←)」

(正) 「腕頭動脈後縁 (左下←)・左鎖骨下動脈後縁 (右上←)」

(6)

p.210 の 1-3-1.奇静脈裂 本文 3~4 行目

(誤) 「前者は奇静脈とともに入り込んだ胸膜 (臓側胸膜 2 層と臓側胸膜 2 層) で」

(正) 「前者は奇静脈とともに入り込んだ胸膜 (臓側胸膜 2 層と壁側胸膜 2 層) で」

以上